

# 峰のひかり

発行人

社会福祉法人 七峰会

理事長 奥田 稔

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町 21-8

電話 (0172)33-8861

FAX (0172)33-8862



## 快適な環境を目ざして

障害者支援施設

旭光園

旭光園では、利用者さんが今まで以上に快適な生活環境や作業環境の中で、安心して働くことが出来る様、施設内の整備を行なっています。

生活環境では昨年、浴室の改修を行ないました。一般浴槽の他リフト付き浴槽や床暖房も完備され、安心して入浴して頂ける浴室に出来上がり、家庭的な雰囲気でも明るく快適と喜ばれています。

作業環境では作業室の冷房専用のエアコン1台から冷暖房

のエアコンに交換しました。作業室は製品が風に飛ばされる事もあり、窓を開ける事ができません。加えて、作業機械から熱が出る為、夏場の室内はかなりの高温になり、必ずしも作業しやすい状況ではありませんでした。また、冬は作業が始まる前に、暖房を早めに入れてもひんやりした中で作業に取り組む事もありました。今では、各作業場所に設置されたエアコンからの温風に、利用者さんから「いままでは一枚多く着込んで作業参加していたが、それも必要無くなり、動きやすい。夏も気持ち良く、作業に励む事が出来るぞ。」という声が聞かれ、快適に仕事が出来ると、やる気満々です。

今年は各製品、材料の置き場所の確保や、お客様からの注文等に対応出来る様に、総合的に作業環境を考えています。

旭光園は開設して33年になりますが、今後も施設内の整備を行なう事で安心して「暮らし、働く」が出来ると、努力していきます。

特別養護老人ホーム サンアップルグループ  
噛める義歯の大切さ  
〜加藤先生来園〜

昨年12月23日、特別養護老人ホーム「サンアップルホーム」に「加藤歯科医院」(横浜市港北区)院長であり、全国訪問歯科学研究会「加藤塾」の代表を務められている、加藤武彦先生が来園されました。先生は、歯科在宅診療にいち早く取り組み、歯科医師なら知らない人はいない、義歯の大家といわれる大変有名な先生です。(NHK「ためしてガッテン」でも紹介されています)

サンアップルホームに来ていただいた経緯は、平成24年5月に「全国自立支援学会」にて、「全員常食化」の発表を行った際、当ホームの取り組みに共感をいただき、夏に来園されたことから始まりまし



の時、「義歯作成困難者がいる」の話から、今回ご指導も兼ね再度の来園が実現しました。(サンアップルホームにおいて、弘前市・秋田湯沢市の歯科医師に対する加藤武彦歯科医師による義歯作成困難者に係る技術指導)

「常食化」を進めていくに当たり歯科医師との連携は非常に重要です。噛むという行為は「生きる力」と先生はおっしゃいます。サンアップルホームでは、これからの必要な職種との協力・連携により「常食」に取り組んでいきます。

- 参加した「加藤塾」塾生(歯科関係者)
- 弘前市①梅原歯科医院、梅原一浩先生ほか2名②スクエア歯科、佐藤雄大先生ほか2名③山崎歯科医院、山崎先生ほか1名④小泉歯科医院、大塚知子先生
  - 秋田湯沢市①佐藤達志先生ほか1名②小菅一弘先生③勝部朝之先生④山中恒明先生⑤湯沢市複合老人福祉施設、赤平京子施設長ほか1名

障害者支援施設 山郷館グループ

今年初の行事で  
盛り上がりました!

1月16日(水)に「山郷館」において、毎年恒例の行事である利用者新年会がありました。

新年会では利用者さんたちが鍋を囲んで新年のお祝いをし、午後には〇×ゲームで盛り上がりました。

新年会の挨拶では、利用者のKさんが「今年はダイエットののために訓練を今まで以上に頑張る」と意欲的な挨拶をしてくれました。



鍋はトマト鍋が振るまわれ、みなさん食べたことがなく、戸惑っていましたがいざ食べてみると「酸味がきいておいしい」、「油っぽくないさっぱりとしていておいしい」と好評でした。

午後の〇×ゲームでは、正解すると駄菓子のつかみ取りをすることができ、利用者の皆さんは、真剣に問題に取り組んでいました。少し難しい問題もありましたが、みなさん正解率が高く全員好きな駄菓子を手にすることができていました。

毎年恒例の行事ですが、利用者の皆さんが飽きることはないようこれからも内容を工夫していきたいと思



障害者支援施設 拓光園グループ

実践を通して伝えること  
〜障がい児冬の短期訓練を通して〜



生活していく上で必要な社会性や日常生活動作の習得等を目的とした短期訓練が、平成24年12月24日〜26日の3日間にわたり行われました。今回の短期訓練には、高等部の児童8名と弘前学院大学の学生24名が参加しています。

学生が主体となり、拓光園がサポートするという形で、レクリエーションや工作作り、拓光園で行っている石鹸作り等を体験し、また、お正月が近いということで、おせち料理についても勉強しました。最終日には、弘前文化センターで、ご家族を



含めた反省会を行い、参加児童からは、「とても楽しかった」などの言葉が聞かれ、学生との別れを惜しむ姿も見られました。学生からは、

「一度あだ名で呼んでしまい、それを他の児童がまねしようとした時に、自分の何気ない言動が大きな影響を持っていると感じ反省した。」

「児童一人ひとりにコミュニケーションの取り方があるということを感じて感じた。」「こだわりのある児童に、強く言ったら気分を損ねるのではないかという不安や葛藤があった。」など、多くの感想が聞かれました。

拓光園には、この短期訓練を通して、参加した児童のスキルアップはもちろんのこと、学生に対して、支援のあり方を伝えていく役割があります。これからも、参加した皆が、共に成長していけるよう努めていきたいと思えます。

障害者支援施設 山郷館グループ

地域に支えられながら

『山郷館総合支援センター黒石』では、地域の皆様との交流行事の一つに、お正月の新春餅つき会があります。今年も、年明けの1月8日、利用者の皆さん、職員合わせておよそ90名が参加して、昼食を兼ねながら新春のお祝いをしました。今回で5回目となった今年の餅つき会も、甲大工町町内会の皆様、そして、「旧キヤンパス」の頃よりお世話になつている緑町婦人部の皆様のお力を借りながら、やわらかくておいしいお餅をつきあげることが出来ました。



「よいしょ!」という元気な掛け声のもと、皆で協力しながら地域の皆様、利用者の皆さんが代わる代わる杵を持ち、6升のもち米を一気につきあげました。つきあがったばかりのお餅は熱々のうちに、お雑煮やきなこ餅、あんこ餅にして昼食として皆でおいしくいただき、つきたてのお餅を堪能しました。



毎年、この餅つき会を楽しみにしている利用者の皆さんの絶えない笑顔とこのような地域の皆様のご協力に感謝しながら、これからも、交流の場の一つとして、末長く続けさせて頂けたらと思います。最後になりましたが、今年もご協力下さった甲大工町町内会の皆様、そして、緑町婦人部の皆様、本当にありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。

毎年、この餅つき会を楽しみにしている利用者の皆さんの絶えない笑顔とこのような地域の皆様のご協力に感謝しながら、これからも、交流の場の一つとして、末長く続けさせて頂けたらと思います。最後になりましたが、今年もご協力下さった甲大工町町内会の皆様、そして、緑町婦人部の皆様、本当にありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。

### 拓心館グループ

## 除雪作業!

『通勤寮拓心館』、『よろこび住宅』で生活している利用者さんたちは、降雪量の多い日は出勤前の朝4時頃から除雪作業に励んでいます。除雪車が通った後は、駐車場入り口に雪が大量に積まれています。駐車場入り口、敷地内の駐車スペースを空けるために、協力しあい除雪作業を行なっています。



支援員の運転するホイールローダ

ーでは、狭くて操作の難しい場所を、スノーダンプ、雪はねを使い一生懸命作業する様子は、手慣れたもので頼もしい限りです。6時30分からの朝食前に除雪作業を終え、掃除を始めとした毎日の日課を行なつてから、それぞれ出勤します。

弘前市では12月11日に、1日で降った雪の量としては、1982年からの観測史上最高となる33センチを記録、1月11日に道路除排雪費4億円を追加するなど、この冬は早い時期から大雪が続いています。

まだまだ雪の降る我慢の日々が続きますが、怪我のないよう安全第一で、チームワークを大切に、除雪作業を頑張ります。



## 七峰会後援会 定時総会開かれる

2月13日(水)午後6時30分より「ホテルニューキャッスル」に於いて、会員60数名の出席のもと総会が開催された。

竹内誠三会長の格調高い挨拶に続き、同会長の議事進行により、平成24年度事業報告並びに収支決算書、又、平成25年度事業計画案及び収支予算案はいずれも可決され、更に役員改選については、満場一致で全員が再任となった。

引き続き懇親会に入り、工藤良一副会長の乾盃のご発声により会員相互、終始なごやかに、そして賑やかに有意義なひとときを過ぎました。

尚、平成25年度の後援会の施設見学研修会は10月頃に拓心館グループのケアホーム等の見学後、鯉ヶ沢方面に出かける予定です。後日ご案内申し上げます。

### 居宅介護事業

■山郷館居宅介護支援センター ☎2941

■サンアップル居宅介護支援センター ☎2131

■特別養護老人ホーム  
サンアップルホーム ☎2111

サンアップル短期入所生活介護センター

サンアップルホームデイサービスセンター

サンアップルヘルパーセンター ☎3758

認知症グループホームアップル ☎2778

認知症デイサービスセンターじょい ☎2013

サポートセンターわかば ☎1165

認知症グループホームわかば ☎1176

デイサービスセンターわかば ☎165

サンアップル在宅介護支援センター ☎2131

■住宅型有料老人ホーム「わかば」 ☎1888

### 高齢者介護事業

■障害者支援施設 山郷館 ☎2211

山郷館身体障害者(知的)短期入所事業所

山郷館アイサービスセンター

山郷館アイサービスセンター弘前

山郷館アイサービスセンターくればん

山郷館地域活動支援センターくれぼん

山郷館地域活動支援センターくれぼん

山郷館短期入所生活介護センター ☎5018

山郷館児童発達支援センター ☎5018

山郷館ライフ(共同生活)介護センター ☎3070

障害者支援施設 山郷館 ☎3070

障害者支援施設 旭光 ☎5155

施設入所支援 旭光 ☎5155

旭光園身体障害者短期入所事業所

福祉ホームさわら

### 障害者支援事業

■障害者支援施設 拓心館 ☎2333

施設入所支援 生活介護事業

拓心館短期入所支援センター

拓心館障害児デイサービスセンター

拓心館共同生活介護事業所(2ヶ所)

拓心館自立訓練事業(自立訓練型生活訓練)

拓心館自立訓練事業(自立訓練型生活訓練)

指定相談支援事業所ヒリリン

### 総合支援事業

■青森県指定 津軽障害者就業 生活支援センター ☎4524

弘前市委託事業 弘前市障害者生活支援センター ☎2400

弘前市委託事業 弘前市北部地域包括支援センター ☎2100

山郷館総合支援センター黒石 ☎5018